

令和3年5月7日
石川県選挙管理委員会
(内線 3548)
(外線 076-225-1282)

新有権者のメッセージ募集について

石川県選挙管理委員会及び石川県明るい選挙推進協議会では、明るい選挙推進事業の一環として、昨年に引き続き高校生を対象に、「初めての投票」をテーマにした新有権者のメッセージを募集します。

締め切りは令和3年9月10日（金）、応募方法は別添チラシのとおりです。

応募先（お問い合わせ先）

石川県選挙管理委員会 （076-225-1282）

令和2年度の優秀作品は次のとおりです！



テーマは「初めての投票」だよ。
「初めての投票」について、自分の意見や考えや伝えたいことなどを
メッセージにして、応募しよう！

石川県選挙管理委員会委員長賞

18歳までは、関わりのなかった選挙でしたが、自分も社会への仲間入りを果たすことができる年齢になりました。自分達の国を良くしていくためにも、自分で判断し、投票する。それこそが、今後社会のためにできることだと思います。自分のたった一票ではなく、自分の大きな一票だと思って、これから選挙で投票したいです。

石川県立寺井高等学校 3年 正真 立樹

石川県明るい選挙推進協議会会長賞

私は中学生のとき、校内の選挙管理委員を経験しました。そこで一票一票の大切さを実感し、選挙権を持ったらはっきり自分の意志をもって投票に行きたいと思いました。適当に選ぶのではなく、学習し考えて選ぶことを実行し、友人にも投票に行くことを呼びかけたいです。「One for all, All for one」皆の未来のために皆で投票に行きたいです。

石川県立七尾高等学校 1年 岩本 緩音

～優秀賞～

私たちが有権者として投票する日はすぐそこまで迫っている。「こんな世の中になってほしい」という願いをようやく投票という形で示すことができるのだ。今後の日本をより良くしていくためには高齢者だけでなく、若い世代の意見も重要だ。「私はいいや」と無責任にならずに、日本国民としての自覚と責任をもって積極的に政治に参加したい。

石川県立七尾高等学校 1年 宮田 愛彩

私たちは投票しているのを見る側から投票する側になります。これからの社会を作りあげていくのは私たち自身です。自分の思いを発信できる良いチャンスではないでしょうか。未来を担う若者が政治に関心を持ち、知識を得ることが大切だと思います。明るく、良い未来をつくりあげていくために選挙に参加し、自分の意思をしっかり示したいです。

石川県立穴水高等学校 1年 七波 真菜

まだ私が小学生だった頃、父が投票に行く際、一緒に連れて行ってくれました。父は投票に少しでも興味を示してくれたことがうれしかったのか、楽しそうに「皆の思いが社会を、日本を変えていくんだ」と言っていました。今をもっとよくしたいと思う人は多いと思います。私たちの一票に思いをのせ、父の言葉を心に留めていきたいです。

石川県立穴水高等学校 2年 仕幸 美代

私は近頃よくSNSに若者が政治に対する意見をあげているのを見かけます。しかし、実際は若者の投票率は低いです。自分の意見を持ち、SNSではなくきちんと選挙という形で社会に参加することが大切だと思います。私も今年18歳になり選挙権が与えられるので、今の政治や社会についてよく学び、投票に行きたいと思っています。

石川県立能登高等学校 3年 石淵 桃子